

守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の結果について

[守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議とは]

地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定・推進・評価に当たって、様々な分野の人材から構成される有識者会議を設置することとなっており、守谷市も「守谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議設置要綱」に基づき会議を設置しています。会議構成員は、下記のとおりです。

NO	区分	団体等	NO	区分	団体等
1	産	守谷市産業地域協力会	7	労	関東鉄道株式会社 労働組合
2		守谷市商工会 青年部	8		厚生労働省 茨城労働局 ハローワーク常総
3		茨城みなみ農業協同組合	9	市民	元PTA 連絡協議会
4	学	筑波大学	10		子育てサークル
5	金	常陽銀行	11	官	地方創生コンシェルジュ
6	言	守谷市のラジオ番組 @タウン守谷	12		茨城県

平成30年8月1日に会議を開催し、平成29年度の地方創生推進交付金対象の4事業について、次のような最終評価をいただきました。

- ① 学生が輝くまち再生プロジェクトは、学生の独自イベントの開催や地域活動への参加による地域コミュニティの活性化は大きな効果があったと評価する。
- ② ママが活躍するまちプロジェクトは、事業継続が困難となったことは残念であるが、新しいママ団体の発足や活動がより活性化したママ団体もあり、一定の効果があったものと評価できる。
- ③ 農が繋ぐまち地域資源連携推進プロジェクトは、直販の売上げ等、目標値を達成していることは評価できるが、販路拡大を支援する体制が構築されると事業の効果がより高くなると考える。また、事業の周知に努めていただきたい。
- ④ 野鳥の森散策路と鳥のみち協働推進プロジェクトは、非常に魅力ある事業と評価する。今後は、周囲の認識や交流を活性化させるため、更なる周知を徹底すべきである